河村るみ　When I am laid in earth -私が大地に横たわるとき -

会　　期：2017 年 9 月 9 日（土）～10 月 22 日（日）〈38 日間〉
会　　場：企画展示室、美術工芸展示室
展示作品：5 点
観 覧 料：無料
入場者数：1,403 人

内　　容

「芸術と自然」をテーマに開催する現代美術作家によるレジデンスプログラム。2017 年度は自分自身が生きているということの思索を身体で表現するアーティスト・河村るみ(1980 年～)を紹介しました。

河村るみは、世界と「私」との関係性の中で、自身の立ち位置が変化することで、世界も変化することを自らの行為と共に映像を記録していきます。毎日同じ場所で同じ行動を繰り返すパフォーマンスと、その状況を撮影した映像を同じ場所に映写し、インスタレーションとして発表してきました。同じことを繰り返しても全く同じになることはなく、折り重なる像は人の存在の揺らぎを提起し、生きているということの曖昧さを露わにします。

展覧会名の「When I am laid in earth」とは、パーセル作曲のオペラ「ディドとエネアス」で、ディドが自ら命を絶つ前に歌うアリアの題名に由来しています。作家は、生と死のはざまについて考えを巡らせています。2017 年 1 月に開催した名古屋市美術館での展覧会では、実母を看取った経験を絵画、映像、パフォーマンスによって表現しました。今回の美濃加茂での滞在制作では、死の直前に見る風景を思い、森の中でパフォーマンスを行い、展覧会では映像による空間構成を試みました。

関連行事

■ 河村みるワークショップ「美濃加茂の風景 ― 見る 映す うつす」

①「ミュージアムの風景 ― 見る　映す」
8 月 24 日（木）　13:00～16:00　エントランスホール　参加料：無料　参加者：37 人

②「きそがわの風景 ― 見る　映す」　　＊特定非営利活動法人きそがわ日和との共催
9 月 30 日(土)　13:00～16:00　美濃加茂市御門町 中之島公園　ワークショップきそがわびより 2017 会場内　　参加者：-人

③「映す　写す　うつす」
10 月 8 日（日）　13:00～16:00　　エントランスホール　参加料：無料　参加者：19 人

■ インスタレーション「暮らしの風景」+アーティストトーク
10 月 7 日（土）　18:00～21:00　遺跡の森、企画展示室　参加料：無料　参加者：18 人

刊行物

『河村るみ When I am laid in earth－私が大地に横たわるとき－』A5 判　14 頁　200 円

河村るみ　when I am laid in earth　-私が大地に横たわるとき-　展示リスト

No.	作品名	技法、上映時間等	制作年
1	外側の風景	映像インスタレーション／リアルタイム映像	2017年
2	when I am laid in earth	映像作品／480分(9:00～17:00)	2017年
3	私は私を見つめる	映像インスタレーション／リアルタイム映像	2017年
4	世界は絶えず動いている	映像作品／480分(9:00～17:00)	2017年
5	小さな日常	サウンド・インスタレーション／480分(9:00～17:00)	2017年